川本ポンプ

大切な「水」をあなたへ

Comfort Earth

安心のメーカー保守点検でトラブルを未然に防止

保守点検サービスのご案内

メーカー公式サービス | 最適な点検項目 | 全国ネットワーク

Ver.1.4

ポンプは大切なライフラインです。

大切な「水」を供給するためのポンプ・水処理機器を
安全にご使用いただくためには、**定期的な保守点検**が必要です。

保守点検を怠ると…

1

水が出ない！

2

温度がおかしい！

3

もしもの時に…

4

水が汚れている！

さらに、直結給水ブースタポンプ・消火ポンプは点検義務があります。※

※所轄の水道事業体、消防署にご確認ください。

安心を提供する川本ポンプの定期保守点検

専門技術者の派遣

最適な点検項目

安心の全国ネットワーク

川本ポンプでは、専門の研修、教育プログラムを受けた専門技術者が、定期保守点検を提供いたします。

ポンプ保守管理をトータルサポート

点検内容や保守内容を、お客様に合わせた最適な定期保守点検プランにてご提案します。

■ 定期保守点検プランの一例（給水ポンプの場合）

使用年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年
定期保守点検プラン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
消耗部品交換※			●				●		●			●			
分解整備（オーバーホール）※					●					●					
ポンプ更新※															●

※別途有料となります。

■ 定期保守点検のフローの一例

ご案内
弊社より定期点検のご案内をご連絡いたします。

点検日の説明
内容を確認していただき、ご希望の日程をご返信ください。

点検の周知
保守点検及び、断水のお知らせを送付致しますので、施設利用者様へのご連絡をお願いいたします。

保守点検実施
川本指定サービス協力会社より現地に伺い、保守点検作業を行います。（管理者様の立ち会いをお願いする場合がございます）

報告書提出
後日、点検報告書を送付致しますので、保管してください。

きめ細かなサービスで安心をお届けします!

全国ネットワーク

北海道から沖縄まで
日本全国に張り巡らされた拠点から、
ポンプのスペシャリストを派遣いたします。

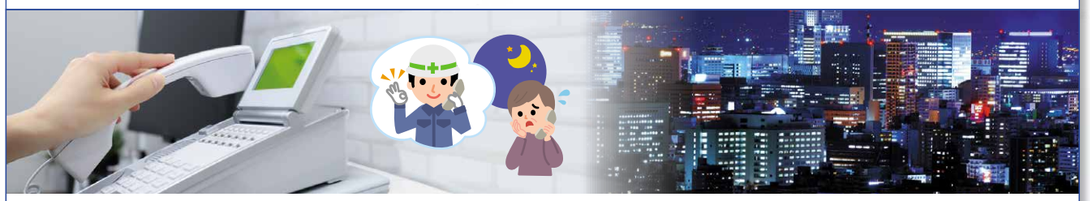
■川本ネットワーク

○本社　▲支店　●営業所

川本サービス
さいたま・東京・横浜
名古屋・大阪・京都

指定サービス協力会社
365ヶ所

（2024年6月現在）



深夜など突然のトラブルでも安心!

24時間サービス受付

■営業時間内

弊社最寄りの事業所へご連絡ください。
［平日 午前9時から午後5時まで］

■営業時間外の緊急時（休日・夜間）

このサービスは有償サービスです。
ご利用の際は、ポンプ形式、故障・異常の内容
現場住所、連絡先をご連絡ください。
地域や時間によっては対応できない場合がございます。

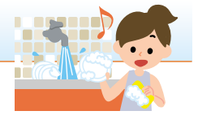
（緊急出動時の出張費はご契約内容によります）

詳細については最寄りの支店・営業所までお問合せください。

お使いのポンプ毎に最適な定期保守点検プランをご提案いたします。

※ご使用ポンプの機種や用途、設置環境などにより
点検内容や部品の交換周期が異なります。

1 自動給水装置の例



ビル、マンションなどへ給水するポンプ。
故障などにより断水した場合、多くの人々の社会活動に影響を及ぼします。

制御盤
- 各部分の点検、制御機能の点検、ランプ確認。

システムの総合点検
- センサーの動作、弁類の確認。
- 運転状態の確認および調整。

圧力タンク
- 圧力タンクの空気圧の測定および動作確認。空気圧が不足している場合は補充。

ポンプ部分
- ポンプを分解しない範囲で、メカニカルシールからの水漏れ、軸受の異音、振動の有無、外観の異常など。
- 絶縁抵抗測定。

●直結給水ブースタポンプ

「直結給水ブースタポンプ」は
年1回以上の保守点検が義務づけられています。※

※所轄の水道事業体にご確認ください。

取替周期　取替周期の目安は下表によります。（水質、使用状況環境により異なります）

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
全　体	ユニット全体	ユニット全体を更新	10年
	オーバーホール	分解・点検・整備	4～7年
ポンプ	軸受	軸受が過熱したり、異音が発生したら取替（同期電動機採用の製品についてはメーカに相談のこと）	2～4年
	メカニカルシール	1秒間に1～2滴程度漏れを確認したら取替	1～2年
	グランドパッキン類	増し締めしても著しく水漏れしたら取替	1年
制御盤	インバータ	動作が不確実になったら取替	7～8年
	電磁開閉器	誤動作したり接点の荒損がひどくなったら取替	3年
	冷却ファン	異音が発生したり、ファンが回らなくなったら取替	3年
	リレー・タイマー	誤動作したり接点の荒損がひどくなったら取替	3年
	プリント基板	各運転の動作が不確実になったら取替	5年
機器類	逆止弁	弁の動作に不具合が生じたら取替	3～5年
	圧力タンク（隔膜式）	ポンプの停止時間が極端に短くなったら取替	3年
	圧力計、連成計	圧力を抜いて指針が"0"を示さなければ取替	3年
	圧力スイッチ	圧力設定値に誤差が生じた場合は再調整を行い、不確実なときは取替	3年
	圧力発信器、圧力センサ	圧力設定値に誤差が生じた場合は再調整を行い、不確実なときは取替	5年
	フロースイッチ	動作が不確実になったら取替	3年
	フート弁	弁の動作に不具合が生じたら取替	2年

※「給水ポンプシステムの保守管理・整備診断について」（一社）リビングアメニティ協会給水ポンプシステム委員会／（一財）ベターリビング発行より一部引用

2 空調用ポンプの例

オフィスビル、生産工場をはじめとする様々な場所で使用されています。
運転を止めることなく常に安定した稼働が求められるため予防保全が大切です。

軸封、カップリングゴム
- 軸封部、グランドパッキン、軸継手、カップリングゴムの消耗度、芯ずれの測定。

ポンプ部分
- ポンプを分解しない範囲で、メカニカルシールからの水漏れ、軸受の異音、振動の有無、外観の異常など。
- 絶縁抵抗測定。

空調システムの総合点検
- 運転状態の確認および調整。
- 弁類の動作確認。
- 各機器の取付ボルトの状態点検。

●ポンプ芯出し調整

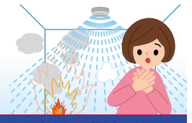
取替周期

取替周期の目安は下表によります。(水質、使用状況環境により異なります。)

部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
ポンプ全体	ポンプ全体(電動機含む)を更新	10～15年
グランドパッキン	増し締めしても著しく水漏れしたら取替	1年
メカニカルシール	1秒間に1～2滴程度漏れを確認したら取替	1～2年
軸　受	過熱、異音・振動が発生したら取替	2～4年

※「汎用ポンプ保守管理について」(一社)日本産業機械工業会 発行より一部引用。
※ポンプの種類により異なる場合がありますので、具体的には別途打合せさせていただきます。
●取替に伴う工事費用等は別途お見積もりいたします。

3 消火ポンプ日常点検の例



火災発生時に消火栓、スプリンクラーなどの消火設備への送水を行います。
人命に関わる重要な設備なので**法定点検の他に日常点検が必要**です。

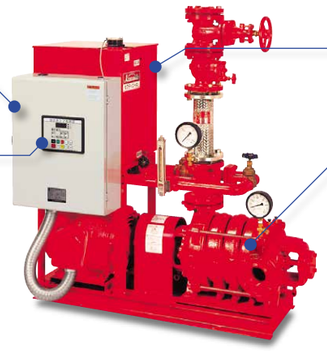
消火設備は、消防法により定期的な点検と消防署への報告義務がありますので別途法定点検を実施ください。※

※川本ポンプでは月1回の点検を推奨しています。
※実施する点検はポンプ周りの日常点検であり、法定点検ではありません。別途法定点検を実施ください。

制御盤
- 各部の点検、制御機能の点検、ランプ確認。

警報表示
- 制御盤盤面表示、警報が正常に発報すること。

エンジン(エンジン付機種の場合)
- ラジエター水量、燃料、エンジンオイルの量。
- バッテリーの電圧、液量、充電器出力。



呼水槽
- 補給状況、減水警報水位の確認。

ポンプ部分
- ポンプ性能、異音、軸継手ゴム・グランドパッキンの消耗度など。
- 絶縁抵抗測定。

システムの総合点検
- センサー、弁類の動作確認。
- 運転状態の確認および調整。
- 各機器の取付ボルトの状態点検。

※最寄りの所轄消防署にご確認ください。

4 水処理機器[アクアシリーズ]の例

井戸水などの除鉄、除マンガン、除菌を行います。
特に飲料水に使用する場合、水質が健康に影響するため定期的な水質検査をお勧めします。

制御盤
- ボール弁、逆洗、警報などが正常に動作すること。リレー、タイマー類の接点の変色、摩耗がないこと。

機器類
- ボール弁、ストレーナの詰まり、摩耗。

薬液槽
- 漏洩、異物、気泡、薬液の劣化など。

電装箱
- 薬液注入、警報が正常に動作すること。

槽本体・槽内部品
- ろ過材の状態、摩耗、配管類の緩み、漏水、塗装の剥がれや発錆など。

機器類
- 注入ポンプが正常に動作すること。チューブ、薬液注入部、流量センサーの異常。

水質
- 鉄、マンガン濃度、pH、残留塩素濃度。

除菌・除鉄・除マンガンユニット

※交換不要となったろ過材は、地方自治体の指導に従い、適切な廃棄処分が必要です。

取替周期

取替周期の目安は下表によります。(水質、使用状況環境により異なります)

■ 消耗部品 除菌器の例

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
ポンプ	──	動作が不確実の場合は交換	5年
	ダイヤフラム	モータブラケット下部の穴から液漏れが発生したら交換	1～2年
	ケーシング	薬液注入不良、漏洩発生時に交換	2年
電装箱	──	各運転の動作が不確実な場合は交換	3年
機器類	パッキン類	薬液注入不良、漏洩発生時に交換	分解毎又は2年
	弁類(Oリング)	エアーの吸込み、漏洩発生時は交換	分解毎又は2年
	フロートスイッチ	動作が不確実な場合は交換	3年
	流量センサ	動作が不確実な場合は交換	3年
	圧力発信器	動作が不確実な場合は交換	3年

■ 消耗部品 除鉄槽・除鉄除マンガン槽の例

部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
ろ過材	処理水の鉄分、マンガン濃度が上昇傾向の場合交換	水処理機器選定書に記載
	井戸水の鉄分、マンガン濃度の違い、使用水量の違いにより交換周期が異なる。	

●その他の部品については、使用環境により異なりますので、その都度お問合せください。
●設置時の初期調整、日常点検、保守点検及び保守管理を必ず行ってください。保守点検を怠ると適切に除去できない恐れがあります。

ご注意
当社の除鉄槽、除鉄除マンガン槽は井戸水等に含まれる鉄または、マンガンのみを除去するもので、水質を飲用可能にする機器ではありません。
飲用にご使用される場合は、最寄りの保健所等にご相談いただき、その指導に従ってください。

●保守点検サービスは最寄りの支店・営業所にご用命ください。

●北海道支店　(011)831-0131㈹
・札幌営業所　(011)831-0131㈹
・旭川営業所　(0166)22-6181㈹

●東北支店　(022)232-4095㈹
・仙台営業所　(022)232-4095㈹
・青森営業所　(017)739-7873㈹
・八戸営業所　(0178)28-9161㈹
・秋田営業所　(018)862-7284㈹
・大曲営業所　(0187)62-0590㈹
・盛岡営業所　(019)661-5155㈹
・山形営業所　(023)631-2966㈹
・郡山営業所　(024)922-4503㈹

●関東支店　(028)633-9326㈹
・宇都宮営業所　(028)633-9326㈹
・新潟営業所　(025)381-4131㈹
・長岡営業所　(0258)32-4988㈹
・水戸営業所　(029)248-6081㈹
・土浦営業所　(029)823-6398㈹
・群馬営業所　(027)253-1851㈹
・千葉営業所　(043)234-8001㈹

●首都圏支店　(03)3946-1161㈹
・東京営業一課　(03)3946-4131㈹
・東京営業二課　(03)3946-1161㈹
・東京営業三課　(03)3946-1161㈹
・城東営業所　(03)3621-4410㈹
・多摩営業所　(042)202-8326㈹
・横浜営業所　(045)534-0201㈹
・さいたま営業所　(048)650-5871㈹

●名古屋支店　(052)249-9810㈹
・名古屋営業所　(052)249-9810㈹
・松本営業所　(0263)25-8291㈹
・沼津営業所　(055)980-5921㈹
・静岡営業所　(054)261-0775㈹
・浜松営業所　(053)463-3399㈹
・岐阜営業所　(058)271-8133㈹
・三重営業所　(059)261-2500㈹
・岡崎営業所　(0564)31-2817㈹

●京都支店　(075)645-1011㈹
・京都営業所　(075)645-1011㈹
・金沢営業所　(076)291-2151㈹
・富山営業所　(076)421-1084㈹
・福井営業所　(0776)35-1150㈹
・滋賀営業所　(077)553-2295㈹
・奈良営業所　(0742)61-9591㈹

●大阪支店　(06)6328-0877㈹
・大阪営業一課　(06)6328-0877㈹
・大阪営業二課　(06)6328-7201㈹
・大阪南営業所　(072)276-6233㈹
・和歌山営業所　(073)433-2997㈹
・姫路営業所　(079)292-7326㈹
・神戸営業所　(078)576-8661㈹

●四国支店　(087)886-2236㈹
・高松営業所　(087)886-2236㈹
・徳島営業所　(088)632-8320㈹
・高知営業所　(088)883-6630㈹
・松山営業所　(089)915-5255㈹

●中国支店　(082)277-3661㈹
・広島営業所　(082)277-3661㈹
・福山営業所　(084)957-7730㈹
・岡山営業所　(086)941-0800㈹
・松江営業所　(0852)21-2501㈹
・山口営業所　(083)974-5811㈹

●九州支店　(092)621-7235㈹
・福岡営業所　(092)621-7235㈹
・北九州営業所　(093)872-7450㈹
・久留米営業所　(0942)45-3415㈹
・佐賀営業所　(0952)31-4721㈹
・大分営業所　(097)551-8633㈹
・長崎営業所　(0957)22-2998㈹
・熊本営業所　(096)377-2755㈹
・宮崎営業所　(0985)24-1355㈹
・鹿児島営業所　(099)269-6651㈹
・沖縄営業所　(098)897-8823㈹

●首都圏開発部　(03)3946-8480㈹

●関連会社

川本サービス株式会社

・首都圏支店　(03)4526-0691㈹
・首都圏北営業所　(048)677-0065㈹
・首都圏南営業所　(045)473-6251㈹
・名古屋営業所　(052)249-9816㈹
・関西支店　(06)6328-7734㈹
・京都営業所　(075)555-0530㈹

⚠ 安全に関するご注意　ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

1. 保守点検時、ポンプ及び点検内容によっては一時断水をお願いすることがございます。ご了承ください。
2. 保守点検を以ってしても、未然に防ぐことができない不具合が発生する場合がございます。
点検結果により電子機器や消耗品交換のご提案をさせて頂きますが、特に電子機器類はその寿命や状況及び環境により、突然不具合を起こすことがございます。安心してお使い頂くために定期的な電子機器、及び消耗品の交換をお勧めします。
3. 保守点検契約中におきましても、当社製品及び保守点検の責に起因しないお客様指示による出張及び点検作業につきましては別途費用を申し受けます。
4. 機械設備に組み込まれたポンプの場合や該当製品に定められた仕様以外でのご使用の場合は保守点検を行うことができないことがございます。
保守点検契約前にお問合せください。
5. 保守点検に際しては、必要に応じてポンプの運転を行います。点検にかかる電気代、水道代はお客様にてご負担ください。
6. 保守点検の結果、必要となる部品の交換修理などの費用は保守点検契約には含まれません。別途申し受けいたします。
7. 保守点検に際して、お客様の立会いをお願いすることがございます。
8. 保守点検当日、止むを得ない事情がある場合には作業を中止し、延期させて頂く場合がございます。

Comfort Earth（コンフォートアース）
地球にeは人にもe

川本ポンプでは「Comfort Earth（コンフォートアース）」と題し、大切な「水」に関わる企業として
全社一丸となって環境負荷低減や環境保全活動への取り組みを進めていきます。

弊社取扱店

*ご質問、資料の請求は下記へお申込みください。
※ポンプに関するお問合せは最寄りの支店・営業所までお願いします。

株式会社 川本製作所
https://www.kawamoto.co.jp
本社　名古屋市中区大須4-11-39
〒460-8650　TEL(052)251-7171（代）

ホームページはコチラ

名称	保守点検
No.	4801Ⓣ